

## 第11回 北海道中学野球指導者学習会 開催要項 ～須江航先生（仙台育英学園秀光中等教育学校監督） 大利実さん（スポーツライター）を招いて～

晩秋の候、皆様方にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、北海道中学野球指導者学習会も本年度で11回目となりました。

一昨年度、宮城県松島町立松島中学校野球部監督・猿橋善宏先生、そして昨年度は埼玉県川口市立在家中学校監督・酒井顕正先生を招いて行われた中学野球指導者学習会には130名を超える参加をいただき、大盛況の中終えることができました。

今年度は、宮城県仙台育英学園秀光中等教育学校野球部監督・須江航先生とスポーツライター・大利実さんのご厚意により、お二人をお招きして「第11回北海道中学野球指導者学習会」を別紙の通り実施する運びとなりました。

今回、講師を引き受けてくださいました須江先生の卓越した指導理論や指導方法は、「中学野球太郎（廣済堂出版）」や「中学野球小僧（白夜書房）」、「Hit & Run（ベースボール・マガジン社）」などで広く紹介されている、実践家、理論家の先生です。今回の学習会では、白老・苫小牧の選手を実際にご指導していただき、須江先生の考え方を学習する予定です。

特に「得点をどう取るか」「目標達成に向けてどういったアプローチが必要か」ということをテーマに指導理論や指導技術、練習方法等をご紹介、ご指導していただきます。

時節柄、年末のお忙しい時期とは思いますが、近隣の野球関係者をお誘いの上、奮ってご参加くださいますようご案内申し上げます。

### 講師紹介

#### 須江 航(すえ・わたる)

1983年4月9日生まれ。

埼玉県出身。仙台育英高校ー八戸大学。

仙台育英高校の学生コーチとして、01年センバツで準優勝。

現役時代は内野手として活躍。学生時代は、硬式野球部に所属し、早くから学生コーチとなり、コーチングを学ぶ。卒業後、2007年に秀光中等教育学校に赴任すると同時に、軟式野球部監督として指導にあたる。

『日本一からの招待』をスローガンに掲げ、春の全日本少年に1度、全中に4度出場し、今年度の全中ではついに悲願の日本一を達成。



### 講師紹介

#### 大利 実(おとし・みのる)

1977年生まれ。神奈川県横浜市出身。スポーツライター

港南台高校・成蹊大学卒業。スポーツライター事務所を経て独立。

中学野球について日本随一の情報通である。

著書に「神奈川を戦う監督たち」、「部活から学ぶわが子をグングン伸ばす方法」のほか、「中学野球太郎」（廣済堂出版）、「中学野球小僧」（白夜書房）、「Hit & Run」（ベースボール・マガジン社）、「アマチュア野球」、「聖地への疾走」「クラブノート」（日刊スポーツ出版社）等で執筆・構成を担当。

中学軟式野球の取材がメインで、全中は2003年北海道大会から取材している。

